お　知　ら　せ

平成１６年１２月１日

「大橋川・宍道湖浸水予想区域図」を公表

今年は、新潟・福島豪雨をはじめとした梅雨末期の集中豪雨、また過去最高の上陸個数を記録した台風等により、全国各地で甚大な被害が発生しています。

幸いにも、斐伊川流域では、昭和４７年の豪雨災害以降大きな災害は起こっていませんが、近年は全国各地で、短時間に集中する豪雨、局地的な豪雨により被害が続発しています。このことから、斐伊川流域でも同様な豪雨が起こることが予想されます。

万一の洪水に対して被害を最小限に食い止めるためには、自分の住んでいる地域が安全な地域なのか、また、洪水により浸水が想定されるのであれば、その範囲、状況を把握しておくことが重要となります。

そこで大橋川コミュニティーセンターでは、現時点の大橋川と宍道湖の整備状況をもとに、昭和４７年と同じ規模の雨が降ったことにより、大橋川と宍道湖が氾濫した場合に想定される浸水の範囲、またその水深を示した「大橋川・宍道湖浸水予想区域図」を作成し、公表することとしました。

この図は、１２月２日から大橋川コミュニティーセンターで閲覧できるとともにホームページでもご覧頂けます。アドレスは以下のとおりです。

http://www.mable.ne.jp/~comisen

大橋川コミュニティーセンター
〒690-0841　松江市向島町１３４－１　（松江地方合同庁舎西隣）
TEL　0852-28-3621・362　　FAX　0852-28-3623
Ｅ-mail：comisen@mable.ne.jp

「大橋川コミュニティーセンター」は、松江市、島根県、国土交通省出雲河川事務所が共同で管理運営を行っています

同時提供先	島根県政記者会　・　松江市政記者クラブ

＜問い合わせ先＞
国土交通省中国地方整備局　出雲河川事務所
TEL　０８５３－２１－１８５０
（技）副所長　小坂田（おさかだ）　堅（かたし）
建設専門官　阪木（さかき）　浩二（こうじ）
調査設計課長　和賀（わが）　正光（まさみつ）

大橋川・宍道湖浸水予想区域図

47水害の雨量でシミュレーション　その時、松江市街地は・・・

[大橋川・宍道湖浸水予想区域図について]

大橋川と宍道湖による浸水予想区域は、現時点の大橋川と宍道湖の整備状況などをもとに、昭和47年と同規模の雨が降ったことにより、大橋川と宍道湖が氾濫※した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。

この図は、松江市が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。

※各支川の氾濫と内水による浸水は考慮していません。

凡例　浸水した場合に想定される水深（ランク別）
- 0.5m未満の区域
- 0.5～1.0m未満の区域
- 1.0～2.0m未満の区域
- 2.0～5.0m未満の区域

※詳細な図面は、大橋川コミュニティーセンターのHPでもご覧いただけます。
http://www.mable.ne.jp/~comisen

情報収集

◆川の防災情報　国土交通省　水防警報・洪水警報 他
http://www.river.go.jp
（携帯電話）http://i-river.go.jp

◆防災情報提供センター　国土交通省　リアルタイム雨量 他
http://www.bosaijoho.go.jp

◆気象庁　気象警報・注意報 他
http://www.jma.go.jp/JMA HP/jp/warn

◆島根県河川課　水位雨量リアルタイムデータ
http://www.pref.shimane.jp/section/mizube
（携帯電話）http://i-shimane.river.go.jp

緊急連絡先

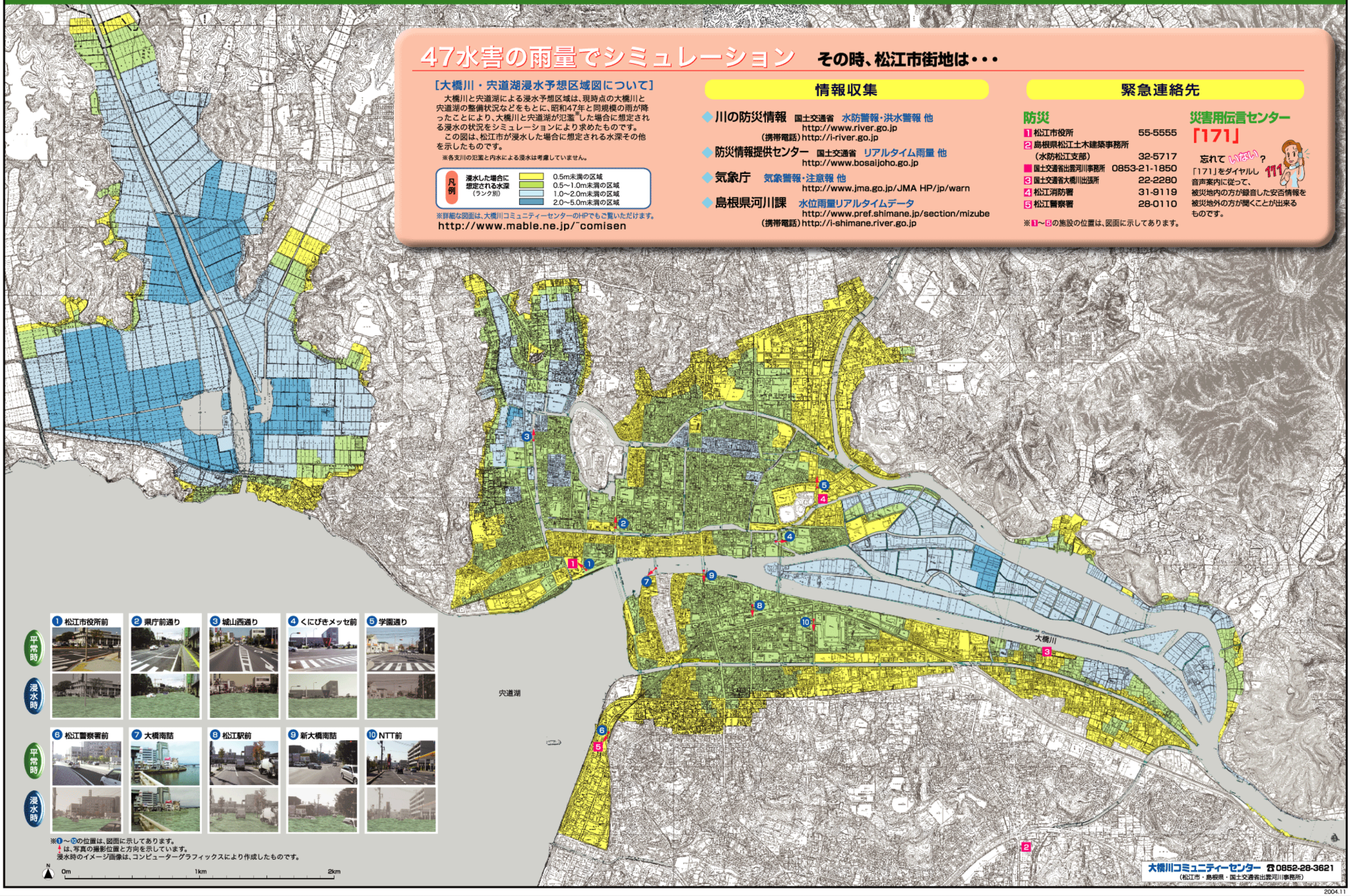
防災

1	松江市役所	55-5555
2	島根県松江土木建築事務所（水防松江支部）	32-5717
■	国土交通省出雲河川事務所	0853-21-1850
3	国土交通省大橋川出張所	22-2280
4	松江消防署	31-9119
5	松江警察署	28-0110

※1～5の施設の位置は、図面に示してあります。

災害用伝言センター
「171」

忘れて いない？
「171」をダイヤルし音声案内に従って、被災地内の方が録音した安否情報を被災地外の方が聞くことが出来るものです。



※1～10の位置は、図面に示してあります。
は、写真の撮影位置と方向を示しています。
浸水時のイメージ画像は、コンピューターグラフィックスにより作成したものです。

大橋川コミュニティーセンター　☎0852-28-3621
（松江市・島根県・国土交通省出雲河川事務所）

2004.11